

ぐんまの 農業研究と普及活動

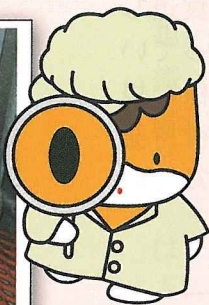
第 16 号

平成 23 年 7 月

発行 群馬県農政部

(前橋市大手町一丁目 1 番 1 号)

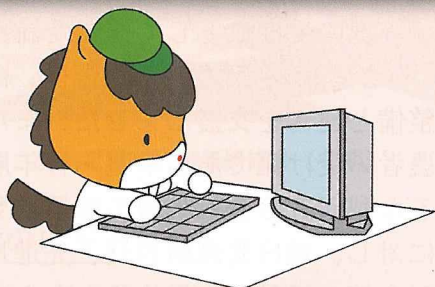
体表温度の測定による飼養管理の省力化



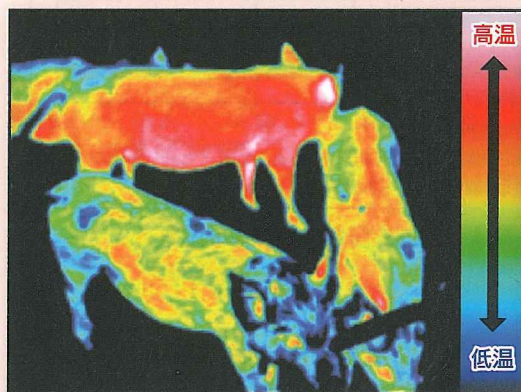
見た目では豚の体調を
判断するのは難しい…



サーモグラフィーを用いた豚体温の測定



サーモグラフィによる画像の全身赤色を呈した子豚は、体表温度が高く発咳等が見られ呼吸器障害が疑われます。



非接触型の体表温度測定器（サーモグラフィ）を用いると、家畜および飼養者に負担をかけず、容易に体表温度を測ることができます。分娩時の管理や異常子豚の早期発見等に役立てることができ、個体や群管理の効率化が期待されます。現在、県畜産試験場ではこれを利用した飼養管理指針の作成に取り組んでいます。

目 次

○トピック [新技術等の迅速な現地普及]	・ 自給飼料サイレージと食品製造副産物を主原料
果樹における担い手支援活動……………1	とした発酵TMRの調製技術と特性…9
○研究成果等の情報	○普及活動の実績
〔県の試験場で開発した最新の技術情報〕	〔各地域における課題解決の取り組み〕
・ お盆向け黄色コギク新品種「小夏の月」の特性……………3	・ IPM技術導入とイチゴ特別栽培への支援……………10
・ 促成アスパラガスの春定植1年半株養成法……………4	・ 担い手確保による夏秋ナスの産地強化……………11
・ 施設キュウリの整技法による収量・作業	・ トルコギキョウの新しい産地づくり……………12
時間の比較……………5	・ 担い手支援協議会ですすめる家族経営協定……………13
・ 有用物質生産を目的とした遺伝子組換えカイコ	・ ハクサイにおける生産コスト低減対策の取り組み……………14
の飼育技術……………6	○インフォメーション……………15
・ 外部形態によるアユの由来判別法……………7	・ 東日本大震災後の営農支援について
・ おいしさに関与するオレイン酸割合の高い	
牛肉生産技術……………8	